

2年目の看護師

～1年間の成長の軌跡～

富山県立中央病院に就職して1年が経ち、自分自身を振り返り、成長したと思えることを2年目に実施している事例研究研修会の研修会会場で伺いました。新規採用から1年の間に色々な経験や感動をして、乗り越えてきた言葉には重みがあります。



患者さんの思いを聞き今できること、してあげられることを考えれるようになった。その中で自分たちの目指していることを押しつけるのではなく、患者さんのなりたいたいこと姿を実現させてあげることが大切だと思った。

患者さんと共に乗り越えていく気持ちで関わることで、退院時には一緒に喜び合えます。看護師になってよかったと思える瞬間です。



初めは不安が多かった。しかし周りの人たちに支えられ成長するものなので、まずは聞くことから始め、少しずつ身につけていくことで、成長したと思えます。

自分の看護を少しずつ日々の成長の中で作り上げることで、自信となります。まだまだ未熟ですが、自分らしい看護を身につけるために、日々頑張っています。

1年間必死で看護師として働いてきました。辛いことも沢山ありましたが、患者さんに「ありがとう」と言われると看護師になって良かったと思えます



新人の頃よりも患者さんから思いを伝えてもらえるようになった。



何もできなかった
自分を変えること
が出来ました。
人の命に関わる大
事な仕事ですが、
やりがいは十分に
あります。

最初は不安ばかり
だったけど、周りの
先輩方に支えられ、
私たちが少しずつ
成長していきまし
た。一緒に頑張りま
しょう



最初は右も左もわから
ない状態でしたが、1
年経って、少しずつや
れることが増えてまし
た。周りの状況を見て
今自分できることを約
確に、できるようにな
った誠実に行うことの
大切さを学んだ。

最初は仕事に対して不安ばかりあ
ったけど、日々仕事をしていく中
で少しずつ出来ることが増え、自
信を持って今働いています。一緒
に頑張りましょう。

最初は不安ばかり
だったけど、周り
の先輩方に支えら
れ、私たちが少し
ずつ成長していま
しました。一緒に頑
張りましょう。

患者さんや御家族の思
いを大切に聞けるよう
になりました。

